

玉島スクールサポーターだより【No.149】 令和元年11月
 発行：玉島警察署生活安全課 Tel.086-522-0110 (内線268)

子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況 (1月~10月)



【岡山県下の状況】

1 事案別認知状況

(以下の数字については、全て件数を示す)

犯 罪	不 審 者 情 報					総 計
	わいせつ	つきまとい	声かけ	その他	小 計	
暴行・傷害、性犯罪、 迷防条例違反等 52	147	125	198	241	711	763

- 子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況は、763件です。
- 内訳は、暴行・傷害など犯罪として認知したものが52件、声かけなどの不審者情報として認知したものが711件となっています。
- 児童に対する声かけの内容を紹介します。徒歩で下校中の女兒が自転車を使用した男から「おごってあげる」等と声を掛けられています。



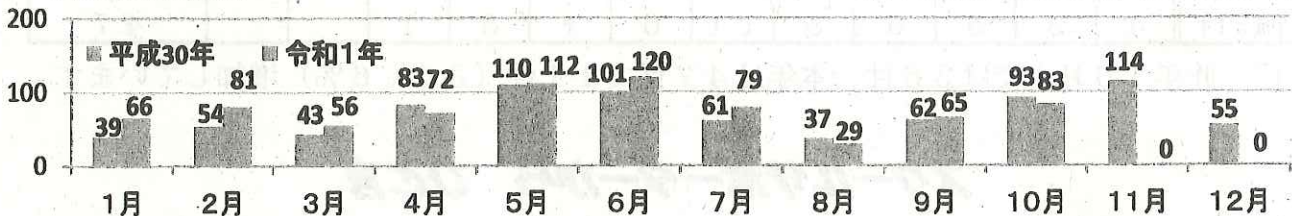
2 学職別認知状況

学職別	未就学	小学生	中学生	高校生	有職者	無職者	不明	合計
件数	13	332	164	247	4	1	2	763

- 小学生が最も多く、全体の43.5%を占めています。

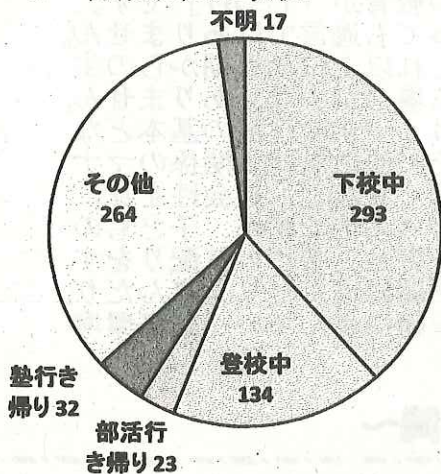
3 月別認知状況

(数字の左は平成30年、右は令和1年)



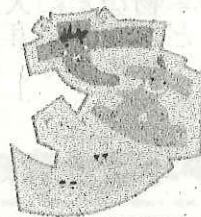
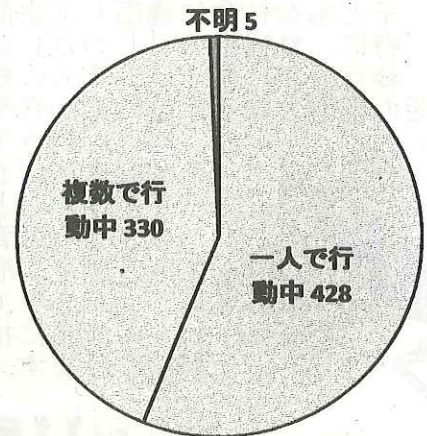
- 昨年10月までは683件、本年は763件で80件(約11.7%)増加しています。

4 行動別認知状況



- 下校中が最も多く293件となっています。(左図)

- 一人で行動中に被害に遭うケースが多く、428件となっています。(右図)

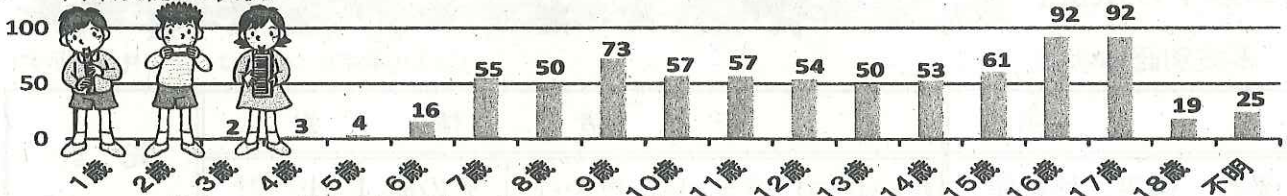


5 場所別認知状況

場所別	路上	公園	駐車場	店内	駅	空き地	学校敷地	その他	合計
件数	514	44	25	39	35	0	11	95	763

○ 路上での被害が約67.4%を占めています。

6 年齢別認知状況



○ 16歳、17歳の被害が多くなっています。

7 犯人（不審者）の交通手段

交通手段	徒歩	自動車	自転車	オートバイ	不明	合計
件数	313	146	170	27	107	763

○ 歩きの不審者が多いようです。つきまといに家を知られると大変。十分に注意しましょう。

【玉島警察署管内の状況】

月別認知状況

毎日僕たち、私たちを見守ってくださり有難うございます。



月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成30年	1	7	2	8	7	2	2	1	1	5	8	5	49
平成31年	4	3	5	6	5	11	6	1	5	1			47

○ 昨年10月までは36件、本年は47件で11件（30.6%）増加しています。

スクールサポーターから ひと言

～家庭のあい方について～

子どもを社会に適応して生活できる人間に育て上げるまでの教育が「しつけ」です。特に、幼児期の「しつけ」が子どもの一生を左右すると言っても過言ではありません。非行少年の多くは、本人の規範意識の低さもありますが、それ以上に幼児期からの生活の基盤となる家庭の温かさや大切な「しつけ」が欠けている場合が少なくありません。

次代を担う少年を非行に走らせないためには、少年の生活の基本となる家庭生活に心の安らぎが必要となります。その他にも対人関係のマナーや全体のことや他人のことを思いやる人間づくりなど、社会性を身につけさせる教育が望まれます。大人は仕事などで多忙ですが、子どもの生活、顔色、服装、持ち物などに大きな関心を寄せ、多くの気配りをする必要があります。子どもの話に耳を傾け、一緒に悩んだり、喜んだり日々の成長に拍手を送ったりして、子どもと一緒に歩んでいく家庭環境が望まれます。



～11月は青少年健全育成強調月間～